



紫陽花

Yamamoto Acc office



# 山本総合会計ニュース

編集発行人  
税理士

山本孝久

〒152-0003  
東京都目黒区碑文谷5-12-1  
TS碑文谷ビル2F  
TEL 03 (3791) 8863  
FAX 03 (3791) 8292

6月

(水無月) JUNE

日	・	11	25
月	・	12	26
火	・	13	27
水	・	14	28
木	1	15	29
金	2	16	30
土	3	17	・
日	4	18	・
月	5	19	・
火	6	20	・
水	7	21	・
木	8	22	・
金	9	23	・
土	10	24	・

## 6月の税務と労務

- |  |  |
|--|--|
| <b>国 税</b> / 5月分源泉所得税の納付<br>6月12日                          | <b>地方税</b> / 個人の道府県民税及び市町<br>村民税の納付(第1期分)<br>市町村の条例で定める日 |
| <b>国 税</b> / 所得税の予定納税額の通知<br>6月15日                         | <b>労 務</b> / 健康保険・厚生年金保険被<br>保険者賞与支払届<br>支払後5日以内         |
| <b>国 税</b> / 4月決算法人の確定申告(法<br>人税・消費税等) 6月30日               | <b>労 務</b> / 児童手当現況届(市町村役<br>場に提出) 6月30日                 |
| <b>国 税</b> / 10月決算法人の中間申告<br>6月30日                         |  |
| <b>国 税</b> / 7月、10月、1月決算法人の消<br>費税等の中間申告(年3回の<br>場合) 6月30日 |  |

### ワンポイント 郵便料金の見直し

52円だった通常はがきの料金が、6月から62円に引き上げられます。これに伴い往復はがきは124円になります。ただし年賀はがきは52円のまま据え置かれます。また、定形外郵便と、ゆうメール料金の規格外料金が新設され、ともに長辺34cm、短辺25cm、厚さ3cm、重量1kgのいずれかでも超えると規格外となります。

# Private Finance Initiative 民間を活用した社会資本整備 Public Private Partnership

## PFIとは、PPPとは

公共施設などの設計や建設、運営などに民間の資金とノウハウを活用することで公共サービスを民間主導で提供することができます。これによって公共サービスが、効率的かつ効果的になるという考え方をPFIといいます。PFIは、プライベート・ファイナンス・イニシアティブの略です。

PFIの考え方はサッチャー政権以降のイギリスで生まれたものですが、「小さな政府」や「民営化」といった行財政改革の一環として世界各国で行われています。日本では、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法といいます)が施行されています。

一方、公共団体と民間が連携をして公共サービスの提供を行うことをPPPといいます。PPPとはパブリック・プライベート・パートナーシップの略で、公民連携とも呼ばれます。PFIもPPPの手法の一つですが、他にも指定管理者制度や自治体業務のアウトソーシングなども含まれます。

## 日本での取り組み

新たなビジネスの機会を増やすことで地域経済を好循環にすることと、公費の負担を抑制することで2020

年度までに基礎的財政収支を黒字化するため、平成25年に「PPP/PFIの抜本改革に向けたアクションプラン」が策定されました。このアクションプランでは、平成25年度から34年度までの10年間で10～12兆円の事業規模を達成することを目標としていました。平成28年5月に実施された民間資金等活用事業推進会議では、PFI法が施行された平成11年から平成26年度末までに、PFI事業が489件、約5.8兆円の規模に到達したと報告されました。

## 新たなアクションプラン

公共施設等運営制度を活用したPFI事業をコンセッション事業といいます。平成25年に策定されたアクションプランでは、コンセッション事業について重点分野を定めて、集中的に取り組みを強化してきました。その結果、仙台空港や関西国際空港で、コンセッション事業が具体化するといった進展がみられました。一方で、上下水道などの生活関連分野では、コンセッション事業の活用が遅れているという課題も浮き彫りになりました。また、観光などの新たな成長分野も需要拡大が期待されることから、これらの分野にコンセッション事業の活用を拡大していくことが重要になってき

ました。

これらのことから新たに、「PPP/PFI推進アクションプラン」が決定されました。新しいアクションプランでは、従来10～12兆円規模とされていた目標を、総額21兆円に増額しました。そして、コンセッション事業の重点分野に、現行の空港・上下水道・道路に、文教施設や公営住宅が追加されました。

## 具体的な事例

PFI事業には様々な形態があります。例えば既存の施設を改修などによって活用する事業としては、閉校となった高校を地域の文化・学習施設や野外活動施設などを備えた複合施設にする事業や、国立病院の建物をリニューアルして総合福祉施設に整備する事業などがあります。

福井県の鯖江駅では、従来から市営駐車場が整備されていたものの依然として駐車場が不足していました。そこで、駐車場を新設するとともに既存の駐車場についても老朽化した機械器具の更新を行いました。これらの事業にかかった費用は駐車場利用料収入で全額賄う、独立採算型の事業として展開されています。

国による支援も進められており、PFI事業は拡大していくものと思われます。

## 1回で受け取れないワケ

平成27年に国土交通省は、宅配便の再配達が発生した原因についてのアンケートを実施しました。

これによると、宅配便を1回目の配達で受け取れなかった理由で最も多かったのは、「配達に来るのを知らなかった」でした。実に4割の人がこのように回答しています。続いて「配達に来るのを知っていたが用事ができて留守にしていた」「もともと不在になる予定だったため再配達してもらおう予定だった」が挙げられました。

宅配大手3社の調査によると、宅配便の荷物の約20%が1回目の配達で受け取られなかったそうです。3回以上の再配達が必要だった荷物も1%ほどあり、宅配便を配達する車の走行距離の25%は再配達のためのものだという試算もあります。

## 1回目で受け取るには

先述の国土交通省のアンケートでは、どのような受取方法であれば再配達を防ぐことができたのか、についても回答を得ています。

最も多かった回答は、自宅付近のコンビニに設置されたロッカーでの受け取りで、全体の55%以上を占めています。他には自宅付近の駅やスーパー、勤務地付近のコンビニや駅を希望する人が多くありました。また、配達前にメールなどによる事前通知や、受け取り時に100円程度のポイン

# 増加する 宅配便



トを付与すると1回目の配達で受け取ることができるようになるという回答もありました。

## 宅配便受取ロッカー

宅配便大手のヤマト運輸と日本郵便は、駅構内や商業施設などにそれぞれの会社が扱う宅配便専用ロッカーの設置を進めています。どちらも、荷物がロッカーに納品されるとロッカー開錠用のパスワードがメールで送信され、そのパスワードを使ってロッカーを開けて荷物を受け取るという仕組みです。このサービスを利用することができる通販サイトが限定されていたり、利用するためには会員登録をする必要があったりするので、利用される際にはご確認ください。

同じく宅配便大手の佐川急便では、コンビニで荷物を受け取ることができるサービスを実施しています。こちらは取り扱うことができる荷物の大きさが決まっていることや着払いの荷物は取り扱っていないことが

注意点として挙げられます。また、荷物を受け取る人は個人でも良いのですが、荷物を発送する人は法人に限られているようです。

## 1時間ごとの時間指定

ヤマト運輸は、宅配便受取ロッカーの設置を進める一方で、今年の3月には正午～14時の時間帯指定サービスの廃止を検討すると発表しました。これは、荷物の増加と人手不足でドライバーが昼食休憩を取りにくくなっていることが背景にあるようです。

その一方で、アスクルが運営するインターネット通販サイトのLOHACOでは、1時間単位で受け取り時間を指定することができるサービスを開始しました。LOHACOのアプリを通じて配送時間を30分単位で顧客に知らせた上、到着10分前にも直前の通知をすることで、配送時の不在率を下げて再配達コストを削減する仕組みを取り入れています。

## 再配達は社会的損失

国土交通省の試算では、再配達には年間1億8千万時間程度かけられており、再配達によるトラックの排ガス量は営業用トラック全体の1%相当にのぼるそうです。時間指定をしなかったり指定した時間に不在だったりといった理由で再配達になるケースも多いようです。配達業者だけではなく受け取る側の意識改革も、再配達削減には必要なようです。



## 結核

結核は、1940年代には「亡国病」と言われるほど日本にまん延していました。戦後、いったん流行は収まりましたが、1996年に罹患率が上昇しました。その後は減少傾向に戻ったものの、結核は再興感染症として注目されています。

結核は、結核菌が体内に入って増殖することで起こる病気です。日本では結核菌が肺の内部で増える肺結核が、結核の約8割を占めています。肺の他には腎臓やリンパ節などに結核菌の影響が及ぶこともあります。

結核菌を吸い込んだとしても、必ず感染するわけではありません。人に備わっている「排菌」という体の外に菌を出す機能によって、結核菌は体外に出されます。

結核に感染しても、必ず発病するわけではありません。健康であれば免疫力によって結核菌の繁殖を抑えることができます。

しかし感染した人の体力が低下していたり他の病気になり免疫機能が働かなくなっていたりすると、結核菌が増殖して発病する可能性が高まります。

初期症状は風邪と似ていますが、咳や発熱などの症状が長く続く特徴があります。これらの症状が2週間以上続くような場合は、かかりつけの医師に早めに診てもらいましょう。

発病していないからといって、油断は禁物です。結核菌に感染しても健康な人はその結核菌を抑え込むことができます。その場合、結核菌はいわゆる冬眠状態に入っていますが、何らかのきっかけで免疫力が低下すると結核を発病することもあります。最初の感染から20年以上経ってから発病することもあるようです。

結核を発病したら抗結核薬を服用します。個人差はありますが、だいたい6か月くらいは服用します。悪化させないためにも自己判断をせず、医師の指示に従って服用を続けることが大事です。

## 食道発声法

咽頭がんや食道がんなどによって咽頭を全摘出した人は、声を出すことができなくなります。このような人が声を取り戻すために様々な発声方法が研究されました。その一つに、食道発声法があります。

食道発声法は、口や鼻から食道内に空気を取り込み、その空気を逆流させながら食道入口にある粘膜のひだを振動させて発声する方法です。つまり人為的にゲップを出して、それを新しい声とする方法です。つまり人為的にゲップを出して、それを新しい声とする方法です。つまり人為的にゲップを出して、それを新しい声とする方法です。

## エドテック

近年、教育産業は大きく変化しています。教育(Education)と技術(Technology)からできた造語「エドテック」が注目されています。

ある画像機器メーカーは、パソコンの画面に鼓動する心臓の画像を浮かび上がらせる製品を開発しました。付属のペンを操作すると心臓内部で弁が開く様子を映し出すことができ、普段は見られないものを観察できる特長があります。他にもゲーム感覚で算数の勉強ができるものもあります。

エドテックのターゲットは幼児や学生だけではなくありません。社会人向けの語学やIT、スキルアップなどのコンテンツも提供されています。

またアメリカのある大学では、講堂や教室は一切なく授業はすべてオンラインで行われ、世界中から学生が参加できる場所もあるようです。